

2017年9月7日

多品種少量生産の自動化を一台で実現する 同時5軸加工機“VARIAXIS i-300 AWC”

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、省スペースな自動化システムと一体化した同時5軸加工機“VARIAXIS i-300 AWC”を発表します。

近年、航空機や医療機器分野で使われる小型・複雑形状ワークにおいて、多品種少量生産を省スペースで実現する自動化システムへのニーズが高まっています。このようなニーズに応えるため、マザックは長年に渡り蓄積した自動化ノウハウの応用により、VARIAXIS i-300 AWCを開発しました。

VARIAXIS i-300 AWCは、新開発の多段ワークストッカ「オートワークチェンジャー(以下 AWC)」と拡張型工具マガジン「多連式ドラムツリーマガジン」を搭載した、自動化システム一体化型の同時5軸加工機です。AWCはストッカ内に準備された素材と機内で加工が完了したワークを自動交換・収納する装置で、最大 60Kg までのワークに対応。多段式ストッカを採用することで、省スペースで多数(標準 32 個、オプション 40 個)のワーク交換・収納を可能としています。多連式ドラムツリーマガジンも従来型の大容量マガジンと比較し大幅な省フロアスペースを実現、また生産状況に合わせて工具収納本数を段階的に拡張することが可能です。これらの自動化システムを機械本体の CNC 装置に組み込まれた自動運転ソフトウェア「Smooth AWC」により統合管理し、ワーク・工具・プログラムなど作業者の段取りを支援することで長時間のスケジュール運転を容易に実現します。

なお、主軸は標準タイプ(12000min⁻¹)のほか、高速タイプ(オプション)を 3 種類ラインナップし、精密部品の加工面品位の向上など、さまざまな加工ニーズに合わせた仕様選択が可能です。

VARIAXIS i-300 AWC は多品種少量生産の自動化を省スペースで実現、小型・複雑形状ワークの生産性向上に貢献します。

マザックは、9月18日から23日までドイツ・ハノーバーで開催される欧州国際工作機械見本市(EMO Hannover 2017)に当機を出展し、全世界での販売を開始します。



同時5軸加工機 “VARIAXIS i-300 AWC”

お問合せ先 : ヤマザキマザック株式会社 経営企画室 広報
TEL:0587-95-6849 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。
ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください